

サステナブル・コミュニティの創造

キーワード

水環境保全、バイオマス利活用、微気象緩和、リスク緩和

■研究概要

持続可能な社会の構築を目指し、地元埼玉から東南アジア(ミャンマー・タイなど)の環境問題の課題解決に取り組んでいます。近年の産学連携テーマは再生可能エネルギーとして間伐材からの高品質炭製造に取り組みましたが、これは人工肥料の使用を抑えた土壌改良材になります。大部分が輸入に頼った活性炭の代わりにともなり、水・大気浄化材料としての利用も十分可能です。都市公園緑地や道路剪定材の有効活用を提案します。



■産業界へのアピールポイント

- 水環境に関わるあらゆる基礎的な評価・試験をサポートします。
- 企業の東南アジア諸国(ミャンマー・タイ)進出の窓口を担当します。

■実用化例・応用事例・活用例

- 高品質バイオマス炭の賦活による水性ガス生成の高効率化
- 都市公園緑地の震災時避難所としての高機能化の政策提案
- 自然資源を生かした凝集剤を使わない重金属類除去システムの開発



藤野 毅 准教授

大学院理工学研究科 環境科学・社会基盤部門 環境科学領域

【最近の研究テーマ】

- 大規模農園のパームオイル廃液処理プロセスの構築
- 河川水生昆虫種の同定(専門家との連携)
- 夏季熱中症搬送者発生事象の分析
- ミャンマー農村域の環境管理

☐ <http://www.env.saitama-u.ac.jp/intro/faculty.html>